

園芸科学科 講演会 「仕事としての農業」

～仕事を知り、自分を知って幸せな人生を送る～

2023年1月30日(月)3,4時間目

講師:近藤ファーム

近藤 剛さん

親川 理貴さん

工藤 正明さん



園芸科学科1年生「農業と環境」、2年生「野菜」の授業の一環として講演会を実施しました。講師は町内篤農家と知られる近藤ファームさんです。農業という仕事についての話はもちろんのこと、「仕事とは何か」、「人生とは何か」、という深い内容で、生徒の皆さんはとても真剣に話を聞いていました。

「自分を知ること」「努力して勉強し続けること」などの言葉が、強く印象に残った生徒が多かったようです。また、自分自身の進路について真剣に考えるきっかけともなりました。質問も多く出て、充実した講演となりました。

近藤ファームのみなさん、ありがとうございました。

講演会「仕事としての農業」を聞いて（生徒の感想）

【1年男子】

農業に関する仕事を将来やりたいと思っていましたが、どんな仕事があってどんなことをするのか全く知りませんでした。でも、今回の講演を聞いて、どういう経緯で近藤ファームができたのか、農家の仕事内容、農業のメリット・デメリットなどを知ることができました。

農業をやるには、人づきいが大切ということもわかりましたが、僕は人づきあい苦手です。でも、人づきあい苦手な人でも変わることができる、近藤さんもそうだったと言ってくれたことで、自信が出てきました。今日の講演は自分の将来を考える良い機会になったし、もっと多くのことを調べてやりたいことを見つけ、その目標のために努力したいと思いました。

【2年男子】

進路に迷っている中、今日の話聞くことができよかった。特に農家のリアルを知ることができ、他にも全国の農家の状態や、講師の方がどうして農家になったのか、などの話が聞けて、私自身の目標と近かったのも、とても参考になった。

農家になるためにも、初期費用がかかることや、意外にも人づきあいが重要であることなどを知った。農家になるためにも、農家になった後も、努力や勉強が必要だということもわかった。

まだ自分の進路には迷っているが、今回の講演を参考に考えたいと思った。

【2年女子】

今日の講演で、仕事は人生の大きな時間を占めると聞き、改めて仕事は大切だと気づいた。好きな仕事をするのが人生を良いものにつなげるので、努力と勉強を重ねようと思った。

【1年女子】

今、私たちは学びとして農業をしているけれど、仕事として農業をするということがどのようなことか、今回の講演で知ることができました。（中略）

講演中の「農業は成果が見えるのが魅力」や、「農業は難しく楽しい」という言葉がとても印象に残りました。私も学校で野菜を作ってみて色々なことを学んだり考えたり、成果が出て嬉しかったりしました。農業を仕事としてもそれが変わらないということがわかり、農業はとても魅力がある仕事だなと思いました。しかし、いろいろな苦労のある仕事だということもわかりました。それでも近藤さんの「農業は天職」という言葉を聞いて、私もいつか天職と思える仕事に就くことができたらいいな、と思いました。

農業だけでなく、自分のこれからの進路についても考えるきっかけになりました。自分がこれからどういった進路にいきたいのか、ということに関してとても深く考えさせられました。（後略）